

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(かほく市)立(高松小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(松田 金義)

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

### 成果

児童は、学年に応じた基本的な技能は概ね身に付いている。また、中高学年では必要に応じてタブレットで情報収集したり、アプリを選択してまとめたりできるようになった。教師は、クロムブックのアプリの基本的な使い方を理解し、授業に活用することができた。また、今年度の実施記録の年間計画と授業での具体的な活用という形で残すことができた。

### 課題

人のタブレットを勝手に使ったり、学習と関係ないことに使用したりする児童がいる。また、技能の習得に差がある。教員によって、児童が安心して活用するためのルール、マナーに差がある。ミライシードとカメラ機能については技能の習得、指導への理解・活用が進んでいるが、その他の機能においては十分ではない。

## 校内研修のアイデア

- ・1学期には希望者を対象とし、基本的なタブレットの操作方法について研修会を実施する。
- ・2学期以降はタブレットを活用した実践を紹介しながら、各学年での活用について話し合っていく。
- ・年間を通して、情報活用年間指導計画や授業実践例を参考に学習を進めていく。
- ・研究授業にICT活用を取り入れ、児童同士で考えを伝え合う場での活用、考えを深める場での活用における実践を蓄積する。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・教師の実践を蓄え、情報活用年間指導計画に残していく。
- ・児童が安心して活用するためのルール、マナーについて教師が共通理解し、学習に取り組んでいく。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	・タブレットの使い方やルールの共通理解[全体] ・年間計画提示[全体] ・タブレットやアプリの使い方研修会[希望者]	松田 岡島 松田	小中連携会議
5月	・小中連携における取組の確認[全体] ・タブレットやアプリの使い方研修会[希望者]	松田 岡島	小中連携会議
6月	・研究授業[ブロック] ・タブレットやアプリの使い方研修会[希望者]	岡島, 松田 松田	小中連携会議
7月	・研究授業[ブロック] ・タブレットやアプリの使い方研修会[希望者]	岡島, 松田 松田	小中連携会議
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が基本的なタブレットの使い方やアプリについて理解し、授業に使用することができる。</li> <li>・学校での基本的なルールについて、教師が共通理解する。</li> </ul>		
8月	・1学期の研究のまとめ[全体] ・2学期の取組の協議[学年]	岡島, 松田 松田	小中連携会議
9月	・研究授業[ブロック] ・実践紹介[全体]	岡島, 松田 松田	小中連携会議
10月	・研究授業[ブロック] ・実践紹介[全体]	岡島, 松田 松田	小中連携会議
11月	・研究授業[ブロック] ・実践紹介[全体]	岡島, 松田 松田	ICT教育研究推進事業 高松小学校 公開授業
12月	・2学期の研究のまとめ[全体] ・3学期の取組の協議[学年]	松田 岡島	小中連携会議
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童同士で考えを伝え合う場や考えを深める場でタブレットを活用した授業を行うことができる。</li> <li>・学校での基本的なルールが定着する。</li> </ul>		
1月	・年間計画の修正[学年]	松田	小中連携会議
2月	・来年度に向けたアンケート[全体]	松田	
3月	・研究のまとめ[全体]	松田	

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(かほく市)立(大海)学校

GIGA校内研修推進リーダー(田中 幸子)

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

### 成果

- ・操作に慣れ、積極的に活用するようになった
- ・検索し調べたことを自分の学習に生かそうとする姿が見られた
- ・他の考えを共有・共感する場面が増えた
- ・教職員の活用度が増し、実践を共有することができた
- ・実践記録を残すことで、より効果的な指導について考察することができた

### 課題

- ・ローマ字を学習していない低学年において、小文字・大文字の判別が難しい
- ・文字の直接入力(指・タッチペン)が上手くいかない
- ・効果的な学習を行うためのアプリ等の情報が必要
- ・教員の意欲とスキルアップの向上
- ・マンネリ化させない授業研究

## 校内研修のアイディア

- ・月1回以上のOJT研修を設定し、効果的な活用方法を学んだり、操作方法のスキルアップを図ったりする。
- ・各自が授業で実践したことを記録・蓄積し、ミニ研修会を適宜行い、情報共有する。
- ・困ったことや知りたいことなどを、OJT研修で取り上げていく。
- ・ICTが苦手な教員に対しては、個別にタブレットの操作方法などを教える機会をもったり、授業のサポートをしたりする。
- ・学期末に実践についての振り返りを行う。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・全児童が、タブレット端末の正しい使い方やきまりを理解している。
- ・全児童が、情報モラルについて学び、意識して使用している。
- ・全児童が、タブレット端末を使って、自分の意見や考えを記録したり、画像や動画を撮影したりすることができる。
- ・全児童が、タブレット端末を使って、自分の考えを伝えたり、相互に考えたりすることができる。
- ・全教員が、学習や活動の場面でICTを活用する機会を週に2回以上つくっている。
- ・全教員が、担当する教科で「児童がタブレット端末を活用して学ぶ授業」を行うことができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	【OJT研修】・タブレットの使い方・きまり確認(児童用) ・R3年度 GIGAスクール取組の共通理解 【個人研修】・昨年度の活用記録を基に、活用場面を計画	推進リーダー 情報担当	4/25(月)第1回GIGA校内研修推進リーダー研修【ライブ配信】 かほく市ICT担当者会
5月	【OJT研修】・タブレットの基本操作 ・ステージ3の視聴 【個人研修】・ステージ3の視聴と活用	推進リーダー 情報担当	5/17(火)第2回GIGA校内研修推進リーダー研修※年間計画持参 かほく市ICT担当者会
6月	【OJT研修】・タブレットのいろいろな活用方法 【個人研修】・タブレットの活用→実践を記録 ・ステージ3の視聴と活用	推進リーダー 情報担当	かほく市ICT担当者会
7月	【OJT研修】・タブレットのいろいろな活用方法 【低中高部会】・1学期の振り返り 【個人研修】・タブレットの活用→実践を記録	推進リーダー 情報担当	かほく市ICT担当者会
中間目標	・情報活用能力育成年間計画に基づき、授業で児童が自分の考え(作品や制作物を含む)を記録したり、他者に公開したりするスキルを身に付けている。 ・全ての教員が、タブレット端末を使った授業を週に2回以上行っている。		
8月	【OJT研修】・実践報告会 【個人研修】・2学期のタブレット活用場面を計画	推進リーダー 情報担当	かほく市ICT担当者会
9月	【OJT研修】・研究発表会に向けて 【個人研修】・研究発表に向けての準備	推進リーダー 情報担当	9/13(火)第3回GIGA校内研修推進リーダー研修※発表資料持参 かほく市ICT担当者会
10月	【OJT研修】・研究発表会に向けて 【個人研修】・研究発表に向けての準備	推進リーダー 情報担当	10/21(金)かほく市小中連携ICT教育研究推進事業 研究発表会
11月	【OJT研修】・小中合同研修会を受けて 【個人研修】・単元プランを基にした実践報告	推進リーダー 情報担当	小中合同研修会(公開授業2校)
12月	【OJT研修】・研究発表会を終えて 【低中高部会】・2学期の振り返り 【個人研修】・研究のまとめ作成について	推進リーダー 情報担当	かほく市ICT担当者会
中間目標	・かほく市情報教育活用能力育成年間計画を基に、児童が学年に応じたスキルを身に付け、記録したり、他と自分の考えを交流したり共有したりするよさを実感している。 ・全ての教員が、タブレット端末を使った授業を週に3回以上行っている。		
1月	【OJT研修】・研究のまとめについて 【個人研修】・研究のまとめ作成	推進リーダー 情報担当	かほく市ICT担当者会
2月	【OJT研修】・研究のまとめ 報告会 【個人研修】・タブレットの活用→実践を記録	推進リーダー 情報担当	かほく市ICT担当者会
3月	【OJT研修】・タブレットのいろいろな活用方法 【低中高部会】・3学期の振り返り 【全体研修】・1年間の振り返りと来年度に向けて	推進リーダー 情報担当	GIGA校内研修推進リーダー研修 実践報告書〆切

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(かほく市)立(七塚小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(土田 泰裕)

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	・年間指導計画の作成 ・GIGA構想と本校の目標確認[終礼提案] ・タブレット端末の有効的な活用について[終礼提案]	土田	・4/25(月)GIGA校内研修 リーダー研修(1日目)
5月	・タブレット端末活用の実践例報告・検討会[各学年ブロック] ・研究授業ビデオ撮影	GIGA担当 (土田・湯上・川崎・開田・宮前)	・5/17(火)GIGA校内研修 リーダー研修(2日目) ・5/31(火)学校訪問
6月	・タブレット端末活用の実践例報告・検討会[各学年ブロック] ・学校訪問を受けての提案[終礼提案]	GIGA担当 (土田・湯上・川崎・開田・宮前)	
7月	・タブレット端末活用の実践例報告・検討会[各学年ブロック]	GIGA担当 (土田・湯上・川崎・開田・宮前)	
中間 目標	「教師」 ・タブレット端末を有効活用を目指した授業実践を行う。 「児童」 ・タブレット端末を使った説明ができる。 ・各学年に応じたタブレット端末の操作ができる。		
8月	・タブレット端末の有効的な活用について(報告・2学期に向けた検討)[校内研修会] ・タブレット端末の活用状況報告会[終礼提案]	土田	
9月	・タブレット端末活用の実践例報告・検討会[各学年ブロック]	GIGA担当 (土田・湯上・川崎・開田・宮前)	・9/13(火)GIGA校内研修 推進リーダー研修(3日目)
10月	・タブレット端末活用の実践例報告・検討会[各学年ブロック]	GIGA担当 (土田・湯上・川崎・開田・宮前)	
11月	・タブレット端末活用の実践例報告・検討会[各学年ブロック]	GIGA担当 (土田・湯上・川崎・開田・宮前)	
12月	・ICT活用授業動画の視聴[終礼提案]	土田	
中間 目標	「教師」 ・特定の教科に限らず、タブレット端末を有効活用した授業実践ができる。 「児童」 ・各学年に応じたアプリを選択して使用できる。 ・タブレット端末をのアプリを使用し、図や写真・動画を利用して友達に考えを分かりやすく説明できる。		
1月	・タブレット端末活用の実践例報告・検討会[各学年ブロック] ・GIGA校内研修実践報告作成[GIGAチーム・終礼提案]	GIGA担当 (土田・湯上・川崎・開田・宮前)	
2月	・タブレット端末活用の実践例報告・検討会[各学年ブロック]	GIGA担当 (土田・湯上・川崎・開田・宮前)	・2/24(金)GIGA校内研修 実践報告提出締切
3月	・次年度のタブレット端末活用に向けて(今年度の成果と課題についてと次年度の計画について)[校内研修]	土田	

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>どの学年もタブレット端末を使うことには慣れ、高学年は授業で効果的に活用した授業を行う場面も増えた。</li> <li>児童はタブレット端末の操作に慣れ、オクリンクやGoogle Classroom等を使いこなすようになった。</li> <li>教員がGoogle Meetを利用して授業配信するのにも慣れた。また、タブレット端末を児童に持ち帰らせて課題を提出させる活用もできた。</li> <li>学校や児童会からのアンケートをフォームで集計したり、自分たちで撮った動画を共有したりする等の活用ができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>タブレット端末を利用するのが苦手な教員が未だいるため、使いやすい環境づくりや個別のサポートが必要である。</li> <li>タブレット端末を使用した話し合い活動が難しい。ノート等を使って話し合う方が便利な時があるので研修が必要である。</li> <li>タブレット端末には慣れてきたが、低学年で効果的なタブレット端末の活用が難しい。教科のねらいに迫るために、どのように利用していけばよいか、引き続き研修が必要である。</li> <li>タブレット端末を利用する際、ルールを守れないところがあった。</li> </ul>

校内研修のアイデア
<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の中でタブレット端末を活用した実践例を月に2度程度低・中・高学年ブロック紹介し合い、授業でのタブレット端末の効果的な活用方法を探っていく。</li> <li>各ブロックにいるGIGA担当が話し合いの中心となり、実際に授業で使用した教材をもとに、どのような活用をしたのか話し合う。</li> <li>まずは、授業で使いやすい理科・社会・体育・学活・外国語活動等での活用を進め、どのように活用したのか、学年や各ブロックで情報を共有していく。</li> <li>授業での友好的な活用が難しい算数・国語でのタブレット端末の利用について検討し、どのように使用していけばよいか実際に試していく。</li> <li>タブレット端末で使用するアプリの使い方に慣れさせるために、特に中・高学年の総合的な学習の時間での活用を検討していく。(スライド・Jamboard等)</li> <li>授業以外(委員会やクラブ等)での活用についても検討し、実際に使用してみる。</li> </ul>

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」
<ul style="list-style-type: none"> <li>教師がタブレット端末を使用すると有効な教科や単元を把握し、次年度に生かそうとする姿</li> <li>児童が各学年の実態に合ったタブレット端末のアプリを使用できる姿</li> <li>児童が授業の実態に合わせてタブレットのアプリを選択して使用できる姿</li> <li>教師が授業のめあてを達成するためにタブレット端末を有効的に活用するイメージをもち、授業実践をしようとする姿</li> </ul> <学校共通実践の具体> <ul style="list-style-type: none"> <li>写真で撮られた考えや、タイピングされた考えを基にお互いの考えを伝え合う姿</li> <li>児童の考えが示された絵や図等を提示し、それを操作させながら、考えを共有する姿</li> <li>教科や単元のねらいを達成するために、タブレット端末の有効活用を検討し続けようとする姿</li> </ul>

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( かほく )立( 外日角小 )学校

GIGA校内研修推進リーダー( 荒井 陽平 )

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一台端末、教育ソフトを活用した多様な学びができる。</li> <li>児童全員が、実践を通して活用法だけでなく、ネットモラルなどについても考えることができる。</li> <li>ict機器を有効に使い、基礎基本問題への効率的な取り組みや業務の効率化を図ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>共通理解や打ち合わせを密に行わないと、学年、学級間で使用に差が生じてしまうこと。</li> <li>オンライン授業や配信における準備や情報共有が不足していること。</li> <li>使用機会は増えているものの、有効な活用の精選まではできていないこと。有効な実践を行うための話し合いや情報共有が必要。</li> </ul>

校内研修のアイデア

- ・教育ソフト(ミライシード等)での実践例の共有
- ・Google for education の有効な活用の共有
- ・校内の共通指導項目の共有
- ・教員と児童の情報モラルに関する理解を深める場
- ・ねらいにせまるための有効な活用法の共有と研究
- ・保護者への情報発信
- ・各企業との連携とプログラミング教育の実践
- ・オンライン授業の実践方法や配信方法の共有
- ・指導方法の共有と計画的な実践を行うための学年やブロックごとの打ち合わせ

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- 児童が理解を促すツールとしてICT機器を活用できる  
具体的には・・・
- ①情報モラルや機器の使用についての校内指導項目について(外日角小学校のタブレットパソコン10の約束)共通理解をし、安全・安心な活用ができる。
  - ②カメラ機能・Google for education・ミライシード等を用いて、学年の実態に応じて有効な活用ができる。  
→・ジャムボードやオクリンクを用いた学び合い活動の実践  
・教材準備の効率化につなげ、より短時間で質の高い学びの場を提供できる。
  - ③朝自習の時間等に機器を活用し、ドリルパークやタイピングソフトを活用し基礎基本の定着を図ることができる。
  - ④児童会活動や学級会などの特別活動でも活用し、話し合いを活性化させたり全校児童で情報を共有したりするツールとして使用することができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	Chromebookの活用とタイピング年間計画、校内での情報共有についての研修 [OJT校内研修]	推進リーダー、情報担当、教頭	第一回Giga校内研修リーダー研修 年間指導計画提出
5月	chrome bookを用いた授業実践例の共有 [各学年・ブロック研修] 各学年活用状況・活用事例の共有[定期研修]	各ブロックの授業者、推進リーダー	第二回Giga校内研修リーダー研修 情報教育推進部会①
6月	各学年活用状況・活用事例の共有[定期研修]	推進リーダー、教務	
7月	ミライシードを用いた授業実践例[各ブロック研修] 持ち帰りの宿題配布について[校内研]	各ブロックの授業者	夏休みの持ち帰り課題について
中間目標	校内共通指導項目の共有と情報モラルの徹底 各学年での実践と実践例の共有		
8月	Google for education の有効な活用の共有(各学年の実践報告会) [OJT研修]	推進リーダー	
9月	児童の実態をふまえた情報モラル指導事項の検討 [各ブロック研修] 情報担当者定期研修[定期研修]	各ブロックの授業者、推進リーダー	第三回Giga校内研修リーダー研修 成果と課題提出
10月	リーダー研修を受けての情報共有 [OJT研修]	推進リーダー	
11月	情報担当者定期研修[定期研修]	推進リーダー	
12月	1, 2学期の授業実践例の共有、課題の明確化 [各ブロック研修] 情報担当者定期研修[定期研修]	各ブロックの授業者、推進リーダー	冬休みの持ち帰り課題について
中間目標	活用の質の向上に向けた実践の精選 オンライン授業の場の充実		
1月	有効な授業教材データの共有 [各ブロック研修]	各ブロックの授業者、推進リーダー	
2月	情報担当者定期研修(各ブロックでの情報の総括) [定期研修]	各ブロックの授業者、推進リーダー	
3月	情報担当者定期研修・1年間の総括[定期研修]	推進リーダー	リーダー研修実践報告書

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(かほく市)立(字ノ気小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(原 祐介)

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

### 成果

- ・端末を毎日活用しようとする職員が半数以上いる。
- ・学年会などで、活用法などについて話し合うことができていく。
- ・クロームキャストまたは、HDMIケーブル、大型テレビなどのハード面の環境が充実した。

### 課題

- ・学年や教科によって端末の活用状況に差が見られるため、年間気画を着実に実行したい。
- ・端末を使用することはできてきたが、効果な活用を目指して授業を構想したい。
- ・端末の使用に抵抗感がある教員への研修体制を整えたい。

## 校内研修のアイデア

- ・端末の3つの活用段階(興味関心を高める、自分の理解や進度にあった学習に使う、協働的・双方向の学習に使う)を共通理解する。
- ・学年会で端末の活用の仕方について話し合う。(端末を活用する教科と時間を決め、各クラスで実践する。また、担当を決め、活用法などを学年会で提案する。)
- ・校内GIGA便りて教科毎の実践例などを紹介する。
- ・月1回、終礼の時間でGIGA研修会を設ける。
- ・GIGA出前サポートやGIGA電話サポートなどを活用する。
- ・GIGAスクール構想関連動画一覧の視聴を推奨する。
- ・情報教育の年間指導計画を参考に、スキルに関する指導と情報モラルに関する指導を行う。
- ・学年会での実践例を報告する機会を設ける。(効果的だった実践やうまくいかなかった実践)

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・ICTを活用して自分の思いをわかりやすく表現できる。(児童)
- ・協働学習において、効果的に端末を活用することができる。(教師)

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	今年度の目標について、端末使用のきまりについて、クロームブックの機能について [全体研修]	推進リーダー 学年情報担当	4/25 GIGA校内県推進リーダー研修(小学校)第1日
5月	ミライシードの活用について、端末の持ち帰りについて [全体研修] 国語科におけるICTの活用について [学年会] GIGA出前サポート 6月のICT活用の計画 [学年会]	推進リーダー 学年会	5/17 GIGA校内県推進リーダー研修(小学校)第2日
6月	グーグルアプリの活用について [全体研修] 6月の振り返り・7月のICT活用の計画 [学年会]	推進リーダー 学年情報担当	
7月	グーグルクラスルームの活用について [全体研修] 1学期のふり振り返り・端末を活用した宿題について [学年会]	推進リーダー 学年情報担当	
中間 目標	先生方が児童の思いを表現・共有する手段を知り、効果的な活用のイメージを持つことができる。		
8月	2学期の端末活用に向けて [学年会] 算数科におけるICTの活用について [全体研修] GIGA出前サポート	推進リーダー 学年情報担当	
9月	10月のIC活用の計画 [学年会]	学年情報担当	9/13 GIGA校内県推進リーダー研修(小学校)第2日
10月	10月の振り返り・11月のICT活用の計画 [学年会] 実践例の共有・実践例の紹介 5・6年 [全体研修]	推進リーダー 学年情報担当	
11月	11月の振り返り・12月のICT活用の計画 [学年会] 実践例の共有・実践例の紹介 3・4年 [全体研修] 高松中校区推進校授業公開参加	学年情報担当	
12月	実践例の共有・実践例の紹介 1・2年 [全体研修] 2学期のふり振り返り・端末を活用した宿題について [学年会]	推進リーダー 学年情報担当	
中間 目標	協働学習の場で効果的にICTを活用することができる。(教科や単元で1時間以上)		
1月	3学期の端末活用に向けて [全体研修] 2月のICT活用の計画 [学年会]	推進リーダー 学年情報担当	
2月	端末活用の情報交換・端末持ち帰りに向けて、2月の振り返り・3月のICT活用の計画 [学年会]	学年情報担当	
3月	1年間の振り返り・効果的な実践の記録 [学年会] 効果的な活用の報告 [全体研修]	学年情報担当 推進リーダー	

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( かほく市 )立( 金津小 )学校

GIGA校内研修推進リーダー( 山口 智大 )

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

### 成果

- ・様々な場面で、ICT機器を積極的に使おうとする教員が増えた。
- ・多くの児童がICT機器を用いて学習することが楽しいと思っている。

### 課題

- ・活用に抵抗を感じている教員もいる。
- ・ICT機器の利点を生かした学習のツールとしてクロムブックを使うことに抵抗を感じている教員が多い。

## 校内研修のアイディア

- ・月に1回程度教員による活用事例の紹介や困り感の共有を目的とした研修会を行う。そうすることで、活用方法を職員に広め、困り感を全職員で共有し、解決策を話し合う。
- ・2学期には外部講師を招き、研修を行う。そこで、実際の授業での効果的な活用例を学び、授業改善に生かす。
- ・若プロやOJTと連携し、実践的な使用例を学ぶ研修を行う。
- ・校内研において、積極的にICTを活用した授業を行うことで、実践的な活用方法を共有する。
- ・教員が、授業で活用した教材を共有ドライブに蓄積していき、研修等で報告することで活用事例を学ぶ。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・全ての教員がICTを用いた学習展開の工夫を理解する。
- ・全ての教員がICTを、考えを交流する場面や学習を深める場面で活用できる。
- ・全ての担任が1日に2回以上学習や活動の場面でICTを活用する機会を作っている。
- ・児童が考えを交流する際や、協同学習で共通の課題に取り組んだりする際に、ICTを効果的に活用できるように指導することができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	[ブロック研修]クラスルーム、共有ドライブの作成方法の確認 [個人研修]一人一台端末活用における困り感の確認	山口智	4/25(月)第1回GIGA校内研修リーダー研修
5月	[全体研修1]実践事例の紹介、困り感の確認、クロムブック操作方法の確認。	山口智 竹田	5/17(火)第2回GIGA校内研修リーダー研修
6月	[全体研修2]実践事例の紹介、困り感の確認	佐竹 出倉	
7月	[全体研修3]実践事例の紹介、困り感の確認	瀧田 山口那	
中間 目標	【児童】 児童が1日1回以上タブレット端末を使用する。 【教師】 アンケートを実施し、考えを交流する場面や学習を深める場面でICTを活用することができたと答える教師の割合を60%以上にする。		
8月	[全体研修4]1学期の実践報告とふり返り	山口智	
9月	[全体研修5]実践事例の紹介、困り感の確認、クロムブック操作方法の確認。	釜井 西尾	運動会
10月	[全体研修6]・出前講座、理科における学習展開の工夫研修	山口智	
11月	[全体研修7]・出前講座、社会科における学習展開の工夫研修	山口智	収穫感謝祭
12月	[全体研修8]2学期の実践報告とふり返り	山口智	
中間 目標	【児童】 児童が1日2回以上タブレット端末を使用する。 【教師】 アンケートを実施し、考えを交流する場面や学習を深める場面でICTを活用することができたと答える教師の割合を70%以上にする。		
1月	[全体研修9]実践事例の紹介、困り感の確認	山口智	なわとび発表会
2月	[全体研修10]実践事例の紹介、困り感の確認 [全体研修12]1学期の実践報告とふり返り	竹田 山口智	6年生を送る会 2/24(金)GIGA校内研究推進リーダー研修実践報告締切り
3月			